理解教育 福祉学習 4年生



9・10 月 のトピック



9月から10月11月にかけて、4年生が理解教育で福祉学習に取り組んでいます。

学習の初めに長岡京市社会福祉協議会の方から、9月5日に「福祉とは何か」について出前授業をして頂きました。誰もが安心して暮らせる社会を目指す考え方を学ぶ機会となりました。また、9月19日の「認知症サポーター講習」についての出前授業では、認知症の方への理解を深め、どのように接するべきかデモンストレーションを通して学び、地域社会での支えあいの大切さを実感しました。更に、車椅子体験学習やアイマスク体験学習にも取り組みました。実際に車椅子に乗ったり、アイマスクをして歩いたりすることで、身体に不自由がある方の視点に立つ体験を通して、思いやりや配慮の心を育てる時間となりました。

11月14日には、これまでの学習を踏まえ、実際に地域を歩いて、自分たちが暮らす市では「誰もが安心して暮らせる仕組み」が整っているのかを確かめる、町歩きに出掛けます。学習が深まる時間になるといいですね。

車椅子体験





人変!







アイマスク体験





アイマスクをして、決められた囲いの中に名前を書くことや、 かばんの用意をするのは、難しい!

認知症サポーター講習



